

令和5年度 学校評価報告書（目標設定）

	視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒の自立と社会参加を目指した教育活動を実践する。 ・ICT機器等の有効利用による多様な授業の実践・研究を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①授業改善につながる研究を重ね、よい授業実践を行う。 ②ICT機器を活用した授業実践を広げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①ポストコロナの教育も視野に入れつつ、教員自らが、主体的・対話的に研究・研修した成果を実践に生かす。 ②ICT機器の活用による学びの機会や協働的な学びの場面を増やす。 	<ul style="list-style-type: none"> ①研究・研修を授業に生かすことができたか。 ②ICT機器の活用による学びの機会や協働的な学びの場面を増やせたか。
2	(幼児・) 児童・生徒 指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒一人ひとりの個性や医療状況を尊重し、教育的ニーズに応じた指導・支援を組織的に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①自尊感情を育み自分や他者を大切に教育に取り組む。 ②個別教育計画の内容を共有することで効果的な児童・生徒の指導・支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒の自己理解、他者理解をすすめる、コミュニケーション力の育成に努める。 ②打合せや会議を利用して情報を共有することで統一した指導・支援を行うとともに見直しを適切に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①児童・生徒が理解協力する教育活動の場を作ることができたか。 ②個別教育計画の共有・見直しにより教育効果を高めることができたか。
3	進路指導・ 支援	<ul style="list-style-type: none"> ・将来の生活の充実を目指し、進路指導、移行支援、キャリア教育を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①地元校の指導を引き継いで児童・生徒が主体的に自己選択・自己決定できるようにする。 ②一人ひとりに応じた進路指導を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①キャリアパスポートや地元校との丁寧な引継ぎにより連続性のあがるキャリア教育を行う。 ②地元校と連携しつつ、病院とも連携し、児童・生徒の状況に合わせた適切な進路指導を行うとともに、学部全体で情報共有する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①キャリア教育に連続性を持たせることができたか。 ②地元校や病院と連携して適切な進路指導ができたか、学部で共有できたか。
4	地域等との 協働	<ul style="list-style-type: none"> ・病弱教育に関する理解・啓発を図り、児童・生徒の地域生活が豊かになるよう支援を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ①学校の情報や研修会等の発信を行い、病弱教育についての理解が広がるようにする。 ②児童・生徒が学校生活や地域生活に円滑に移行し継続できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ①ホームページの充実や研修研究の発信、支援冊子の改訂・周知等で病弱教育の理解をすすめる。 ②復学支援会議等を丁寧に行うとともに、フォローアップから得た知見をいかすことで円滑な地域生活ができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ①病弱教育についての情発信し、病弱教育理解に貢献できたか。 ②復学支援会議とフォローアップの充実により円滑な地域生活を支援できたか。
5	学校管理 学校運営	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員が同僚性を発揮して質の高い教育を展開する。 ・児童・生徒と向き合う時間を確保するために、働き方改革を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ①校内外の協働により、安全安心な教育の場を作る。 ②働き方改革の成果や外部資源の活用により、教育環境の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ①引き続き新型コロナウイルス感染症対策に取り組む他、不祥事・事故防止を図り、安全安心な教育を行う。 ②ICT活用や校内の全教職員が協力はもとより、学校外からの協力も得、教育環境の向上に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ①病院や校内の多職種と協働しての新型コロナウイルス感染症対策や不祥事・事故防止に取り組めたか。 ②外部資源の活用も含めた教育環境の向上が図れたか。